

## ME-BYO サミット神奈川 2022 全体概要

令和4年 11月8日(火曜日)

時間	内容	主な登壇者
13:00 ～13:30	開会、来賓挨拶	
13:30 ～13:55	特別講演 「いつもと違う」を感じて ～未病改善～ これまでの人生経験を踏まえて、“自分らしくいのち輝く”生き方について講演いただく。	【講】大橋 未歩氏 フリーアナウンサー
14:00 ～14:50	基調講演 1 (基調講演+パネリストセッション) 地域が抱える健康課題 神奈川の ME-BYO の取組について講演するとともに、地域が抱える健康課題について、基礎自治体を含む行政と企業の目線から議論する。	【講】黒岩 祐治知事 【パ】 守屋 輝彦小田原市長 山梨 崇仁葉山町長 澤田 純氏 日本電信電話株式会社代表取締役会長
15:00 ～16:05	セッション① 神奈川が切り拓いてきた ME-BYO～世界の最新動向も交えて～ 神奈川が「未病(ME-BYO)」コンセプトのもとで行ってきた取組の成果や課題を振り返るとともに、今後の展望について、グローバルな視点も交えながら議論する。	【モ】大谷 泰夫氏 神奈川県顧問/神奈川県立保健福祉大学理事長 【パ】ロナルド・ハール氏 スタンフォード大学医学部教授
16:15 ～17:30	セッション② 地域が進める ME-BYO データの利活用～現場の課題解決への貢献～ 「未病(ME-BYO)」コンセプトに基づいた新技術・サービスの導入事例等を通じて、市町村など地域が進めるデータ利活用の今後の方向性等を議論する。	【モ】吉元 良太氏 慶應義塾大学イノベーション推進本部統括クリエイティブ・マネージャー/特任教授

令和4年 11月9日(水曜日)

時間	内容	主な登壇者
10:05 ～11:10	基調講演 2 (基調講演+パネリストセッション) 自分らしく、輝くために～しなやかな働き方・暮らし方～ 女性ホルモンの影響により、ライフステージやキャリアに伴い健康状態が変化していく女性が、自分らしく、いのち輝く生き方をしていく社会を実現するために必要なことを議論する。	【講】吉村 泰典氏 慶應義塾大学名誉教授/福島県立医科大学副学長/元日本産科婦人科学会理事長
11:20 ～12:25	セッション③ これからの健康経営 超高齢社会やコロナ禍を踏まえたこれからの健康経営の在り方について、日本発の健康経営の新たな動向や取組事例も踏まえつつ議論する。	【モ】矢野 裕一朗氏 滋賀医科大学 NCD 疫学研究センター最先端疫学部門教授/横浜市立大学医学部・Duke 大学客員教授
13:05 ～14:15	セッション④ 歩く、動くを諦めない社会に向けて～希望を与える最先端技術～ 「歩く」「動く」をテーマに最先端技術の社会実装により、未病の改善をどのように達成し、人々に希望を与え、いのち輝く生き方を実現していく可能性について議論する。	【モ】窪田 規一氏 株式会社ケイエスピー代表取締役社長/元ペプシドリム株式会社代表取締役会長 【パ】マイケル・シュナイダー氏 スタンフォード大学医学部教授
14:25 ～15:45	セッション⑤ ME-BYO 未来社会に向けた価値共創 二日間の議論を踏まえ、ME-BYO の取組がこれからの社会にどのような価値をもたらすか、総合的に議論する。	【モ】梅原 出氏 横浜国立大学学長 【パ】WHO(予定)
16:15 ～16:45	総括セッション・大会メッセージ・閉会 大会メッセージを発信する。	

※ 【講】:講演者 【モ】:モデレーター 【パ】:パネリスト  
その他登壇者は特設サイト上で公表予定